

2021 年 3 月 29 日

常陽銀行の事業継続計画（BCP）への取り組み―「レジリエンス・ライン」
（大規模地震発生時における条件付融資）のご利用について―

常陽銀行(頭取 笹島 律夫)は、このたび、地震リスク対策や事業継続計画（BCP）の一環として、9 社のお取引先企業に「レジリエンス・ライン」（大規模地震発生時における条件付融資）をご利用いただきましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、予めご利用いただく融資期間中に大規模地震が発生した場合、新たな融資を実行し一定期間のうちに元本免除することにより、地震発生後におけるお客さまの事業継続および早期復旧をサポートするとした条件付融資です。

当行は、今後とも、地域金融機関として地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

記

【本融資ご利用企業】（ご了承いただいた企業のみ掲載しています。弊行店番順）

企業名	所在地	事業内容
クラリオン北関東福島株式会社	茨城県水戸市千波町 2770 番地の 48	電気機械器具卸売業
塚本工業株式会社	茨城県土浦市大和町 7 番 19 号 4 F	贈答品卸売業
株式会社トラストメディカル	宮城県仙台市泉区長命ヶ丘三丁目 28 番地の 1	医療用機械器具卸売業
美野里運送倉庫株式会社	茨城県小美玉市堅倉 1698 番地 12	運送倉庫業
株式会社旭野組	栃木県小山市乙女二丁目 23 番 33 号	土木工事業
株式会社板橋組	栃木県小山市城山町一丁目 3 番 26 号	総合土木建築工事業
湘栄産業株式会社	茨城県鉾田市鉾田 1068-2 藤井ビル 2F	仮設資材リース業
ペッツファースト株式会社	東京都目黒区目黒一丁目 24 番 12 号	ペットショップ運営
株式会社インターネット	千葉県野田市七光台 372 番地 4	一般貨物取扱運送事業

【融資実績累計】

ご利用社数	ご利用金額
9 社	6 億円

(別紙)

「レジリエンス・ライン」(大規模地震発生時における条件付融資)について

1. 特徴

- (1) 融資(以下「融資 A」という)利用中に、お客さまが指定した震度観測点において、震度 6 強以上の地震が発生した場合、最大で融資 A 当初お借入額の 20%の金額にて新たな融資(以下「融資 B」という)を実行し、当該融資 B の元本について一定期間経過後に免除いたします(融資 B の実行および元本免除は 1 度のみとなります)。
- (2) 融資 B の実行にあたっては、実損害のエビデンス等は必要なく、地震発生後約 1 カ月でお客さまの当行指定口座にご入金いたします(当該ご融資金につきましては、当面の事業継続・早期復旧のためのご資金として利用可能です)。
- (3) 融資 B の元本免除は実行日より約 1 カ月半以内に行います。これにより元本免除益が計上され、大規模地震発生に伴う財務悪化に対する補填・緩和が可能となります。

2. 概要

震度観測点	水戸市・土浦市・鹿嶋市・坂東市・東京都千代田区・郡山市・いわき市・宇都宮市・久喜市・千葉市中央区のうちいずれか 1 カ所を選択
-------	---

【融資 A】

資金使途	事業性資金
ご融資金額	5 千万円以上 2 億円以内
ご融資期間	5 年
ご返済方法	元金均等返済
ご融資利率	当行所定の金利(固定金利)

【融資 B】

資金使途	当面の事業継続資金
ご融資金額	下記①・②いずれか低い金額 ①融資 A 当初お借入額の 20% ②お客さまが本融資申込時にご提出いただいたデータをもとに、震度 6 強以上の大規模地震発生を想定し算出した「営業利益減少額」 (提供：SOMPO リスクマネジメント株式会社)

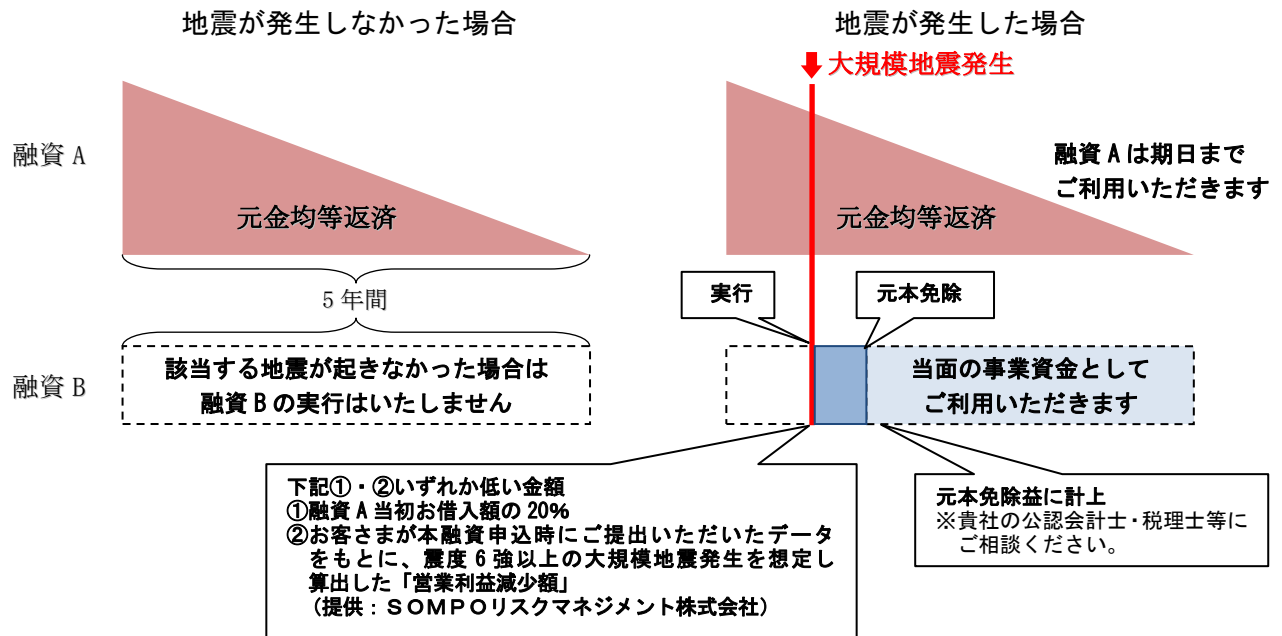
※本商品名の「レジリエンス」は、日本語で「復元力・回復力」を意味し、お客さまの「災害を乗り越える力」を資金面から支援するという思いを込めています。

3. 取り扱い店

当行本支店

※一部お取り扱いできない店舗があります。

<商品のイメージ>



以上